

# 令和5年7月 東御市教育委員会 定例会会議録

---

## 1 日 時

---

令和5年（2023年）7月24日（月） 午後6時から午後7時まで

## 2 場 所

---

中央公民館 学習室5

## 3 議 題

---

### （1）協議（審議・検討）

議案第14号 小学校教科用図書の採択について（上小地区小中学校教科用図書採択研究協議会の報告）

議案第15号 就学援助費の支給認定について

### （2）重点取組み

- ア 不登校対応について
- イ いじめの状況等について
- ウ 学校 ICT 教育について

### （3）報告

#### ア 教育課

- （ア）就学に際して特別な配慮が必要と思われる幼児の就学前相談について
- （イ）夏期休業中の学校閉庁日の実施について
- （ウ）「東御市の人権同和教育」（冊子）について

### （4）その他

## 4 出席者

---

### ○教育委員

教育長職務代理者		小 林 経 明
委	員	直 井 良 一
委	員	五十嵐 英 美
委	員	小 林 利 佳

### ○その他

柳沢教育次長、深井教育課長、柳沢生涯学習課長

安川学校教育係長、重田学校施設・青少年教育係長、池田学校人権同和教育係長

長岡指導主事、畑田指導主事、山口指導主事、岡澤指導主事

塚田学校教育係主事

## 会議録

---

柳沢教育次長

ただいまから、7月度定例教育委員会を始めます。職務代理から開会宣告をお願いします。

小林職務代理

それでは、7月度定例教育委員会を始めます。本日はお集りいただきありがとうございます。よろしくお願いします。

### (1) 協議（審議・検討）

小林職務代理

議案第14号小学校教科用図書の採択について、説明を求めます。

安川学校教育係長

本日午後、小林職務代理に上小地区小中学校教科用図書採択研究協議会へ出席していただき、来年度以降の教科書の採択を行いました。現在採択されている教科書から変更となった科目は道徳です。現在、東京書籍の『道徳 新しい道徳』が採択されていますが、新たに光村図書出版の『道徳 きみがいちばんひかるとき』が採択されました。採択された教科書一覧は会議室後方に並べてありますので後でご確認ください。なお、道徳以外の他科目につきましては、変更ありませんでした。

小林職務代理

小学校の英語は東京書籍の『NEW HORIZON Elementary』に戻ったのでしょうか。

山口指導主事

小学校については以前から東京書籍の『NEW HORIZON Elementary』です。中学校が開隆堂出版の『SUNSHINE ENGLISH COURSE』を採択しています。そのため、小中学校で異なる出版社の教科書を採択しています。

小林職務代理

理科については信州教育出版社を使用していますが、この教科書については長野県の学校に適していると思います。夏休みや冬休みの課題等でも信州教育出版社が発行する教材を使っている学校も多くいます。この件について、承認することでいかがでしょうか。

全委員

異議なし。

小林職務代理

続きまして、議案第 15 号就学援助費の支給認定についてですが、この内容については、個人情報の関係もありますので、内容は非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

小林職務代理

それでは、上記項目の内容に関しましては、非公開といたします。

続きまして、(2)重点取り組みに移ります。ア不登校対応について、個人情報の関係もありますので、内容は非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

小林職務代理

それでは、上記内容に関しましては非公開といたします。

ここで、今後の不登校対応の方針について検討したいと思います。

先月から今月にかけて、文科省主催の不登校に関する会議等にいくつか出席し、国や県の情報について知る機会がありました。そこで感じたことですが、今、不登校は「不登校の問題」としてとらえるのではなく、「子どもたちの居場所づくり」の方へ大きく舵を切っています。特に北海道や中国・四国地方の教育長の話を見ると、不登校の数は問題にしないようになっていきます。長野市では、学校に顔を出せばそれだけで登校になるという判断をしており、不登校という基準が全国统一ではなくそれぞれバラバラになっています。東御市は不登校の数が全国平均と比べると多いような数になっていますが、そういった意味では、厳密に数えているといえると思います。

したがって、国や県が出す不登校という数字と比べることは今後少なくしていくということをご提案します。今後、数を問題にして不登校の児童生徒を減らすという方向から子どもたちの居場所づくりを進めていくことはいかがでしょうか。

長岡指導主事

数で比べると東御市は平均を上回るため厳しいところがあります。どこであれば児童生徒が行くことができるのかを提案したり、サポートセンターと関わったりしながら考えて

いきたいところであります。どうか学校との繋がりを切れないように対応していきたいところですが、それでも本当に苦しくなってしまうと、ただ「学校に来ればよい」ということではなく、「どこなら安心して来ることができるのか」という視点を大事にしていけないといけないと思います。

小林職務代理

「学校に来る」ということは学校中心の繋がりですが、子どもを真ん中にする考え方で考えると「学校に来る」ということとはおそらく違ってくるかと思えます。子どもが安心して「居場所があればよい」ということになるのではないのでしょうか。来年度からはフリースクールが県の補助対象になりますが、東御市では子どもサポートセンターがあります。サポートセンターに顔を出せば出席になるというような独自の方法を考えていくことはどうでしょうか。直井委員いかがでしょうか。

直井委員

先ほど不登校の数字をカウントしないということを提案されていましたが、それがないと不登校の判断ができなくなるのではないのでしょうか。

小林職務代理

不登校の児童生徒の数は継続して数えます。ただ、その数字を減らしていくことを中心に取り組むのではなく、原因で分けて解決につなげていく方法がよいのではないのでしょうか。1つとしては、学校の教員が原因のもの、もう1つとしては、家庭が原因のものです。

直井委員

居場所づくりについてですが、もちろんできれば良いですが、この「居場所」というものをどうやって作っていくのでしょうか。

小林職務代理

その点についてですが、現在のシステム自体が属人的な部分があると思えます。居場所を作ったとしてもそこに呼び込む人がいなければ不登校の児童生徒も来ないので、本来の目的が達成できなくなってしまいます。

畑田指導主事

その点はあると思えます。私が指導主事になった時、中間教室はありましたが機能していませんでした。現在は齊藤亨先生と小林ハル先生がいてくれて実績が上がっていますが、誰がそこにいるのかが児童生徒の来る来ないに影響してくると思えます。

小林委員

その場所に先生たちがいてくれて、子どもたちを導いてくれるような存在が必要になると思います。ただ、それをどうやって維持していくのかが大きな問題になりそうです。マンパワーもそうですが、教育委員会として力をいれてシステムを考えていくところだと思います。

小林職務代理

そのとおりだと思います。

今回検討した内容を整理します。これまでどおり不登校の数については継続して調べていきますが、「学校の問題」と「いじめによる問題」については、教育委員会が特に解決に向かって力を入れて取り組んでいきたいと思います。

もう一点は、居場所を作っておけるということです。今の状態では属人的であるため、システム自体を子どもが寄り添うようなシステムとしてつくっていくということです。柳沢教育次長、いかがでしょうか。

柳沢教育次長

良いかと思います。

小林職務代理

それではこの方向性で今後取り組んでいきたいと思います。

続きまして、いじめの状況についてです。この内容については、個人情報の関係もありますので、内容は非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

小林職務代理

それでは、上記内容に関しましては、非公開といたします。

続きまして、ウ学校 ICT 教育について、説明を求めます。

山口指導主事

説明します。ハード面についてですが、職員用パソコンの動作が遅く、非常に困っているという要望が多く上がっています。授業の支援では、田中小学校、滋野小学校及び北御牧小学校の接続等の支援に入ってもらっています。授業外では、音楽用の教材作成やアンケート調査のまとめ等対応してもらいました。GIGA スクール担当者会議にも出席しましたが、その中で、児童生徒の画面をチェックできる機能が欲しいとの要望が多いと話題にな

りました。この点については今後検討していくところです。

小林職務代理

今、児童生徒の画面をチェックできる機能が欲しいという要望がありましたが、タブレットの導入時に児童生徒の画面を確認できる教育システムの検討も行われましたが、校長情報教育委員会の方で不要との判断がされました。この件については、ICT支援員の荻原さんやGIGAスクールサポーターの清水さんも覚えているかと思います。この点については重要な判断だったのですが、学校側がその機能は不要だという判断で今に至っています。

公務用パソコンについては、市が負担しているのでしょうか。また、ソフトについても同様でしょうか。

安川学校教育係長

公務用パソコンは市が負担しています。また、エクセル等のソフトについても市が負担しています。

小林職務代理

もし Office を導入するとなると、市が負担することになるのでしょうか。

安川学校教育係長

そのとおりです。

小林職務代理

他市町村の状況はどうでしょうか。

安川学校教育係長

他市町村では Office を入れているようです。市では、ソフト導入時に費用を抑えるために Just System の互換性のあるソフトを選択しました。通常使用している時には特に支障はないですが、国や県からの調査でシステムごと送付されてくるものについては不具合が出てしまうこともあります。

畑田指導主事

学校で入れ替えが必要となった際に費用がかさんでしまうため、市役所の職員が使っていたものを払い下げてもらってそれを使用しているものがあります。更新時期が遅れたものもあってさらに古くなってしまっています。

安川学校教育係長

来年度が公務用パソコンの更新時期です。これまで一括で更新をするという方法をとっていたので、費用も膨大な金額になっています。また、パソコン自体も一度に全てが古くなってしまおうという状況です。性能も古いため、学校の先生からの不満が大きくなっているという状況です。同様のことが起きないように、毎年少しずつ入れ替えを行っていく方法で検討している段階です。

小林職務代理

わかりました。検討について、今後もよろしくお願いします。

小林職務代理

続きまして、(3)報告に移ります。ア教育課から順次報告願います。

畑田指導主事

(ア)就学に際して特別な配慮が必要と思われる幼児の就学前教育相談について、報告します。市内全保育園・幼稚園及び希望のあった市外保育園・幼稚園を回り、できるだけなめらかに入学することができるように対応していきます。要望があったら、小学校の担当者、保護者、保育園・幼稚園の担当者及び教育委員会事務局の担当者と相談を行います。ただ、保護者が相談を必要としないというケースも多く、実際のところは今現在相談を受ける予定人数よりさらに多い児童が対象になるかと思われます。できるだけスムーズに就学できるように対応していきたいところであります。

安川学校教育係長

続きまして、(イ)夏期休業中の学校閉庁日の実施について、報告します。年間計画でもお伝えしましたが、夏休み中に学校が完全に締まり、学校に先生が来ないという期間を設定しています。期間は8月7日から10日、14日から16日までの土日を含めて計10日間となります。先生方にもしっかりと休みをとってもらおうということで設定しています。

池田学校人権同和教育係長

(ウ)「東御市の人権同和教育」(冊子)について、報告します。先週末、冊子「東御市の人権同和教育」ができ上がり、学校には既に配布済みです。学校での同和教育の実施計画も記載してあります。今回新たに資料の変更・追加や、法律の改正に伴って内容の変更を行ったものになります。ご確認をお願いします。

小林職務代理

わかりました。報告ありがとうございました。

その他何かありますでしょうか。

安川学校教育係長

2点報告します。はじめに、6月度定例教育委員会で令和5年度長野県市町村連絡協議会表彰の被表彰候補者の推薦についてです。5月に退任された下村先生を推薦させていただきましたが、受賞の運びとなりまして、10月27日に松本で行われます研修総会で表彰されることになっています。受賞の際には下村先生へ教育長から受け渡しを行います。

続いて、東部中学校の部活動についてです。柔道、男子ソフトテニス、及びバドミントンが北信越大会に決まったことを学校から報告受けています。

小林職務代理

柔道で、徳島に行くということを聞いていますが。

安川学校教育係長

はい、そのとおりです。県大会で優勝した生徒は、鳴門市で行われる全国大会への出場が決まっております。

小林職務代理

報告ありがとうございました。

本日の議題は以上です。それでは、7月度定例教育委員会を閉会します。